



鈴鹿市発  
障がい者の

# 就労 マルシェ

-2017-

県内最大規模  
障がい者就労イベント

手話通訳  
要約筆記  
対応

あなたの「働きたい!」を応援する人がいます。

9月29日 12:30~16:00 金曜日

・企業面接会と就労継続支援事業所等による就職説明会  
参加企業数 25 社程度、参加就労支援事業所等 14 社程度を予定。

9月30日 11:00~15:30 土曜日

・スペシャルコンサート  
・ミニ縁日  
・出張あんまサービス  
その他、お楽しみイベントを多数開催予定。

両日開催 ・福祉事業所の生産商品展示・販売、・ベルカフェ、マルシェギャラリー

会場：AGF 鈴鹿体育館

(旧 鈴鹿市体育館)

鈴鹿市江島台一丁目1番1号  
近鉄白子駅より車で5分・駐車場 200 台

30日ご来場の方に  
記念品プレゼント  
(先着 100 名様)

主催

鈴鹿市・ハローワーク鈴鹿  
就労マルシェ実行委員会

協力

鈴鹿市障害者施策推進協議会  
鈴鹿市・亀山市地域自立支援協議会就労部会

お問い合わせ

鈴鹿市健康福祉部障がい福祉課  
TEL059-382-7626  
FAX059-382-7607

# 鈴鹿市発 障がい者の 就労マルシェ

29日(金) 12:30~16:00

## 企業と障がい者との就職面接会 13:30~

あなたの希望にあった企業が見つかるかも? (25社程度参加予定)  
ハローワーク鈴鹿 ☎059-382-8609

## 就労継続支援事業所と就労移行支援事業所による就職説明会 13:30~

ご家族の方も一緒にご参加ください。

29日(金) 30日(土)

## ベルカフェ

地元企業 AGF 鈴鹿株式会社様の協力により、障がい者の就労体験の一環として、マルシェ期間中限定のスペシャルカフェが今年も登場。AGF この夏イチオシの1杯をご用意します。

## 障がい者の作品展示 「マルシェギャラリー」

個性あふれる素晴らしい作品の数々を展示します。

## パネル展

「障害者差別解消法とは?」

## 福祉事業所の生産商品展示・販売

お弁当・パン・クッキー・野菜・ポークジャーキー、他食料品。  
くみひも・ミサンガ・モスビー・ミニ植物・アクセサリー・手芸品、他雑貨の販売。



会場：AGF 鈴鹿体育館  
鈴鹿市江島台一丁目1番1号 (旧 鈴鹿市体育館)  
近鉄白子駅より車で5分・駐車場 200台

30日(土) 11:00~15:30

## セレモニー

サラナ保育園の園児による、和太鼓の演奏。

## スペシャルコンサート

加藤みさお 大道芸 11:30~



芸歴 27年の鈴鹿野郎舞一座 加藤みさおです。  
マイムとコミカルマジックで子供たちと触れ合った数は約10万人  
地元鈴鹿の子ども会や保育園、幼稚園でも大道芸ショーを見た方も  
多い。そんなどこか懐かしい大道芸。くすくす笑って心が温くなる  
ショーを是非お楽しみください。

RAMO 音楽ユニット 12:15~



自閉症の息子2人をもつ父親とその長男(楽守らも)との音楽ユニット。自閉症は育てられる過程で、こもってしまった心の病ではなく、生まれつきの脳の機能障がいです。  
どんな障がいであれ、みんなごちゃ混ぜで、その特性を笑い合えるような、やわらかな世の中になってほしい。  
知ろうとするより、感じてほしい。笑えるユニットです。

和太鼓 凜 音楽ユニット 13:30~



三重県鈴鹿市出身。  
2000年 名古屋にて和太鼓プロチーム「打歌人」創設に参加。  
2002年 レナード衛藤主催のレオ projectに参加。  
2003年 和太鼓プロチーム「GONNA」をメンバーとともに創設し、中心メンバーとして全国各地にて演奏。  
2010年 三重県を拠点にソロ活動を展開。日本にとどまらず、インド、韓国、アメリカ、タヒチ、オランダなど海外でも演奏活動を広げている。  
2010年 11月、輝く女性「SAVE WOMAN」として、ちふれ化粧品CMに出演。第14回 三重県文化賞文化新人賞を受賞。  
2016年 鈴鹿とぎめきカルチャー大使に就任。  
同年7月 鈴鹿医療科学大学創立25周年記念コンサートにおいて、ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル(NYSE)と共演。  
和太鼓が加わるユニークなクラシックコンサートとして話題を呼んだ。

三重県に根差すことで生まれる感性を大切にしながら活動している。

## ミニ縁日

三重県立盲学校による出張あんま・マッサージ

ダブルシュークリームによる自助具の展示・体験

ロボットスーツHAL®の展示会

※イベント内容・時間は変更となる可能性があります。

## 就労マルシェ実施にあたって

障がい者の雇用を「戦力」として考えてみる機会にしてください。

障がい者の「働く」機会の提供は、障がい者の経済的支援だけでなく、社会参加の意義を感じていただくとともに、企業にとっても、法令遵守や社会的責任にもつながります。

企業・自治会・PTA などで福祉事業所とパートナーシップを築いていただく機会にしてください。

部品の加工・検品のほか、清掃・梱包・包装・封入作業・イベント時の記念品などの要望に取り組むことで、社会とつながる機会が生まれます。

一方で、雇用や商品・サービスなどの業務を請け負った場合は、責任・品質・納期管理などプロとしての仕事を提供しなければなりません。

共通する意識や「おもいやり」を通して、双方がつながる共生社会が構築できればと望んでいます。

つながりたい思いを、つなぎ・つなぐ「就労マルシェ」をとおして、多くの方が「障がい」への理解を深めてくださると幸いです。